

明石地域振興開発株式会社の経営状況に関する市の現状認識等について

東仲ノ町地区市街地再開発事業によって生じた保留床（商業床と駐車場床）を取得し、管理運営する会社として2000年（平成12年）4月に市の第三セクターとして設立された同社につきまして、市からの借入金（都市開発資金無利子融資）の返済が2026年度で終了する予定であることを踏まえ、同社の決算状況及び同社に関する市の現状認識等について報告します。

1 同社の概要

資本金	100,000,000円
発行済株式数 及び株主構成	・発行済株式数：144,628株 ・明石市：84,000株（58.08%）、出資額42億円 ・独立行政法人中小企業基盤整備機構：60,000株（41.48%）、出資額30億円 ほか15者
主な事業内容	・商業床賃貸事業（アスパア明石ショッピングセンターの所有・運営） ・駐車場運営事業（アスパア明石駐車場の所有・運営） ・明石市中心市街活性化を目的としたまちづくり事業
役員・従業員数	役員5名（常勤1名）、従業員3名
所有する床	・商業床：北館1～3階・1,465㎡、南館1～3階・12,795㎡ 地下1階・346㎡（別途、預託床、地権者床あり） ・駐車場：北館4～6階、南館4～8階・計12,795㎡ ・所有床計：40,193㎡（アスパア明石北館・南館全体の67%） ※別途、市所有床、預託床、地権者店舗床、住宅所有者床あり

2 第24期（令和5年度）決算の状況・事業の成果

営業日数	商業床：365日 駐車場：366日
来客者数	6,100,157人（1日当たり16,713人）
駐車台数	578,583台（1日当たり1,581台）
売上高	939,875,068円（テナント売上高：8,450,000,000円）
当期純利益	104,923,649円
純資産額	5,084,906,325円
市からの借入金	期末残高242,320,000円（都市開発資金無利子融資 借入総額18.54億円） 【残りの返済計画】2024年度：123,592,000円 2025年度：90,262,000円 2026年度：28,466,000円 ※市はこの半額を国に返済

3 同社の経営に関する市の現状認識

市では、同社について、決算は黒字基調にあり、純資産額が50億円を突破し会社設立以来最も高い水準にあること、市からの借入金の完済目処が立っていることなどから、第三セクター会社としての同社の役割（東仲ノ町地区市街地再開発事業によって生じた商業保留床と駐車場を取得し、管理・運営すること）は果たしつつあると認識しております。

加えて、他市の事例を見ると、独立行政法人中小企業基盤整備機構が出資の役割を終えたと判断した場合は、地元自治体に対し、同機構が保有する株式の引き受け（相応の価額での買い取り）を求めるケースがあることから、同社に関する今後の対応について検討していきます。